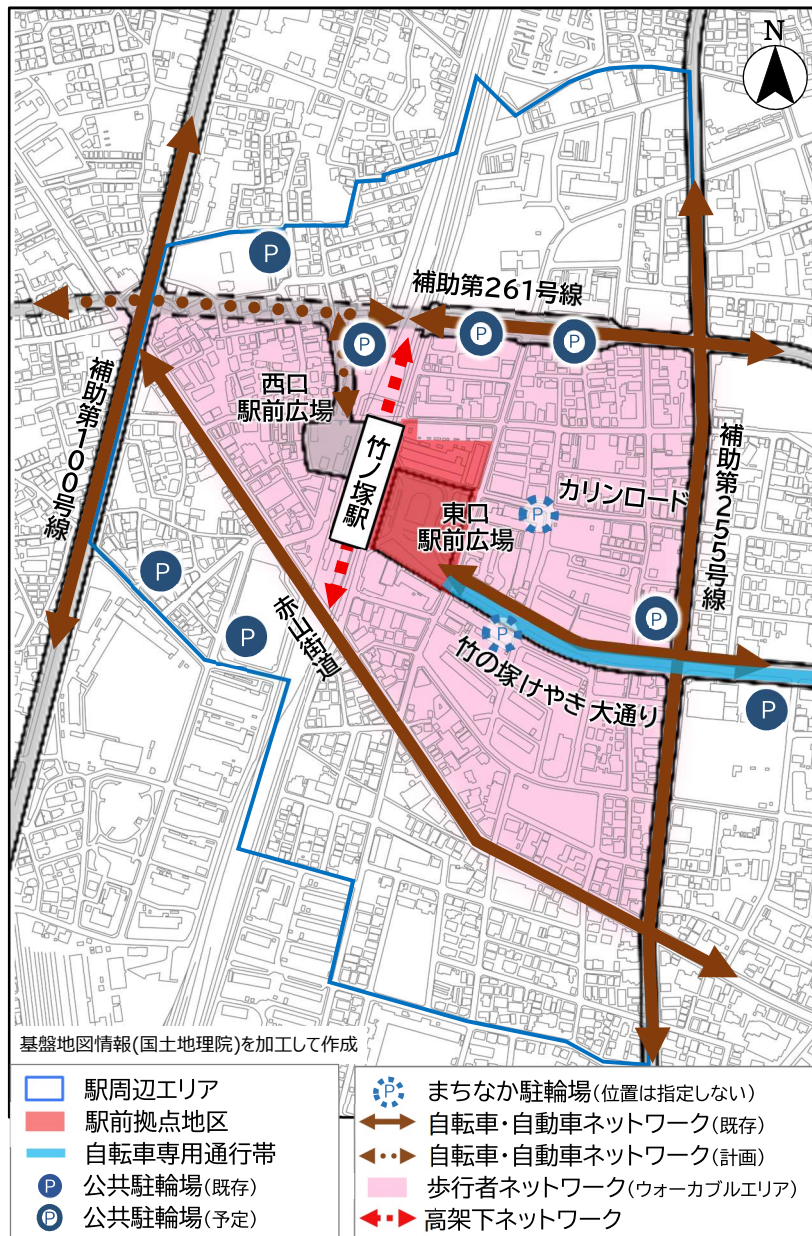


3. みちづくりの方針

基本的な考え方

歩行者、自転車、自動車交通のネットワークを構築し、安全で快適なみちづくりを進めます。



回遊性の向上やにぎわいの創出に資する歩行者ネットワーク（ウォーカブルエリア）の形成

- にぎわいの創出を目的とした、空間づくりや回遊性向上の促進
- 魅力的で美しいまち並みの創出を目的とした、連続性のある歩行者空間の確保
- 東・西駅前広場間の動線や駅西口から赤山街道への歩行者動線の確保
- 歩行者が安全かつ快適に移動できる通行環境の整備
- 東・西駅前広場、高架下の一体的な整備を活かした、だれもが歩きやすい歩行空間の充実
- 駅前拠点地区では、無電柱化により通行空間を拡げることによる回遊性の向上

追加 安全かつ快適な移動環境を支える自転車ネットワークの形成

- 自転車専用通行帯やまちなか駐輪場の設置による、自転車が安全かつ快適に移動できる利用環境の整備
- 違法駐輪を抑制するため、利便性にも配慮した駐輪場の配置検討
- 駅前広場周辺の自転車押し歩きエリアへの指定など、歩行者を優先した空間の整備



▲まちなか駐輪場のイメージ

円滑な移動を実現する自動車ネットワークの形成

- 駅前広場及び関連道路整備による、鉄道とバス、タクシーなど交通結節点としての機能拡充と駅へのアクセス向上
- 延焼遮断帯を形成する補助第261号線の整備を推進
- 東口駅前広場と都市計画道路の整備と、それらに伴う交通規制の再整理によるネットワークの改善

追加 先進技術の活用を見据えたまちづくり

- 全国で自動運転車両の実装化に向けた取組が進められる中、先進技術の活用を見据えたまちづくりの推進
- 特に駅前広場においては、自動運転車両にも対応できるよう、可変性のある整備を検討



▲自動運転車両のイメージ

4. みどりづくりの方針

基本的な考え方

憩いと潤いをもたらす、みどり豊かなまちを目指します。

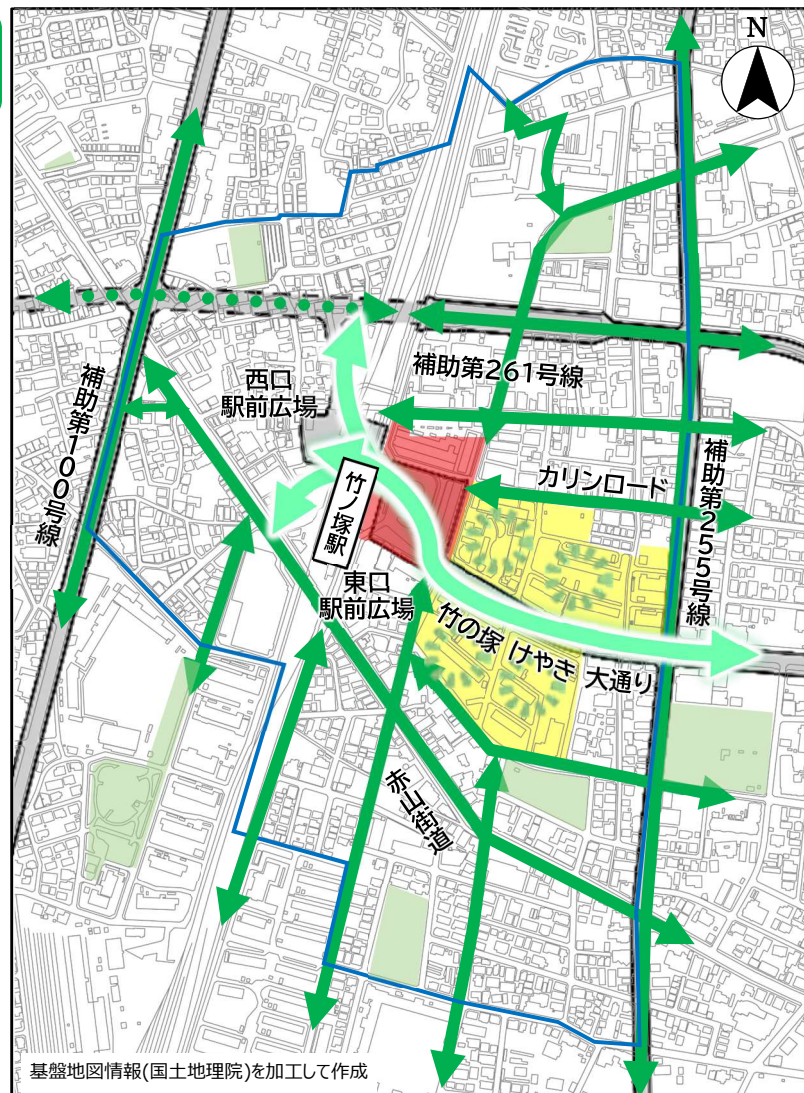
駅周辺における緑化の推進や緑景観の維持

公園、みどりの再配置

- 駅前広場整備など駅周辺のまちづくりと連動して、みどりの重点エリア内にある公園などの区有地をまちづくりに活用
 - まちの魅力を向上させる多様なみどりの効果（グリーンインフラ）を目指し、けやき大通り沿いに、新たな公共的な空間を確保
 - UR団地内各街区へ、地域に開かれた様々な機能を有する広場空間を再整備
 - 駅前広場、敷地内等に効果的な緑化の推進
 - 街路樹の保全による美しいみどり景観の維持
- 追加** ■駅東西を緑でつなぐ「みどりの軸」を形成、特に駅前においては、立体的な緑空間の整備など効果的に緑を整備



▲効果的なみどりの整備イメージ



- みどりの重点エリア
- 駅周辺エリア
- 広場空間
- 駅前拠点地区
- みどりのネットワーク(既存)
- みどりのネットワーク(計画)
- みどりの軸

みどりあふれる住環境の創出

目に見える豊かなみどり空間づくり

- 壁面後退空間への積極的な緑化の推進

追加 ■視認性の確保及び防犯上の死角を発生させない植樹の推進

みどりの量による豊かなみどり空間づくり

- 敷地内の積極的緑化の推進

区が指定する保存樹木・樹林の保全

- 個人宅や寺社等で良好なみどりを形成している樹木を、保存樹木・樹林として指定する、みどりの保全の取組みの継続

5. 人が主役の空間づくりの方針

基本的な考え方

地域に住み暮らす人が主役となるまちづくりに取り組みます。

駅前・駅周辺におけるゆとりある公共空間の創出と地域住民のための活動の場や居場所づくり

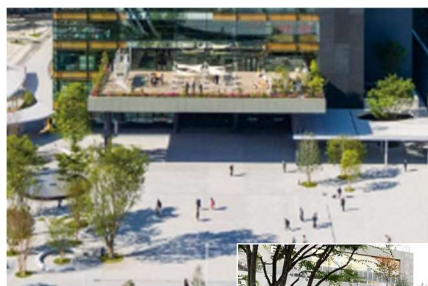
追加 駅前の空間づくり

- 公共・公益施設の設置による、多様な人々の活動の場や居場所づくり

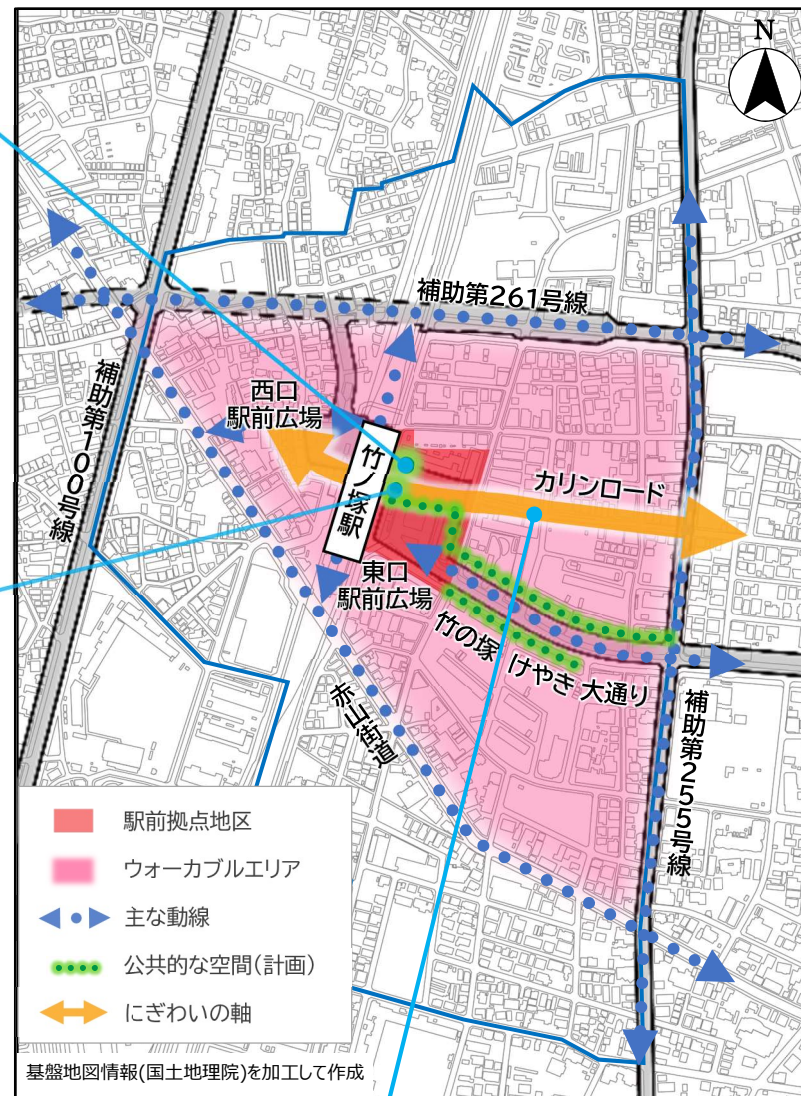


▲室内の居場所のイメージ

- 東西駅前広場の接続部にオープンスペースを創出し、公共と民間の連携によるにぎわいや活動の場づくり



▲オープンスペースのイメージ



- 周辺商店街と駅前の店舗や公共的な空間を連続させることで、駅東西をつなぐにぎわいの軸を形成

ウォーカブルエリア

- 駅を中心とした幹線道路に囲まれた区域における、居心地が良く歩きたくなる歩行者環境の充実

- 車両交通の抑制や歩行者との動線分離、自転車押し歩きルール等による、歩きやすい歩行者中心の環境づくり



駅前歩行空間の整備イメージ

駅前歩行空間の将来イメージパース



追加 自転車押し歩きルールのイメージ

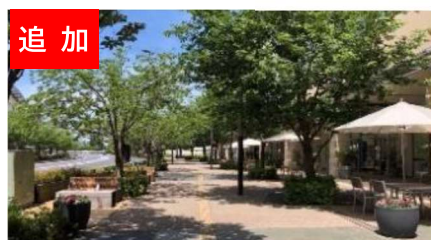
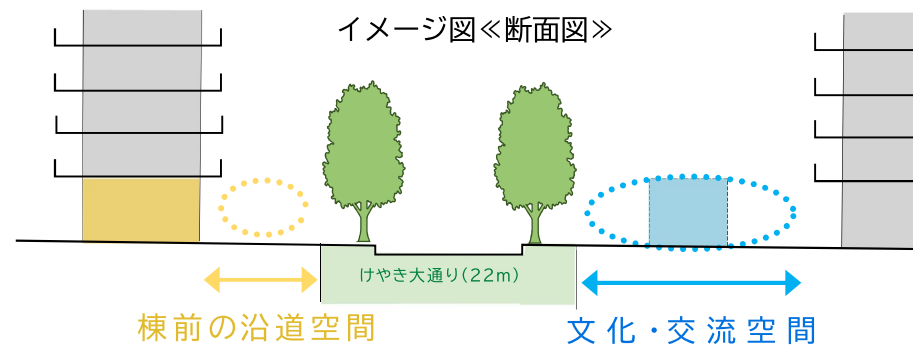
5. 人が主役の空間づくりの方針

けやき大通りの空間づくり

- 駅前広場からけやき大通り沿いにつながる、人が中心となる文化・交流が生まれる公共的な空間を整備
- まちづくりの進捗に合わせた、まちに合った一体的な空間づくりの推進



▲けやき大通りの将来イメージ
(東口駅前広場側から国道4号線方向を見る)



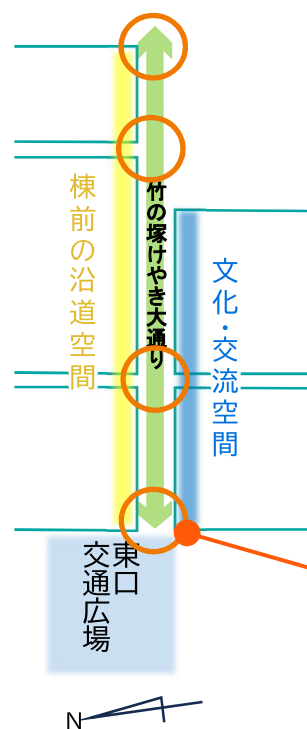
追加

▲棟前の沿道空間のイメージ

歩行者の散策や休憩、憩いの場となる空間を目指す
植栽及びベンチなどの設置により、沿道空間を豊かにする歩行者空間を整備



▲憩いの場となる空間のイメージ



追加

▲文化・交流空間のイメージ

けやき大通りの歩道と UR 団地敷地を一体的なまとまりある広場空間として整備するとともに地域の活動の場を整備、けやき大通りの新しい景観を形成

追加

▲まちかど広場

街区の隅角部には、滞留空間を設けた広場として、視認性が高くうるおいある空間を形成



▲まちかど広場のイメージ

お問い合わせ

足立区 都市建設部 まちづくり課 西部地区係
〒120-8510 足立区中央本町一丁目17番1号(南館4階)
TEL:03-3880-5437(直通) FAX:03-3880-5605
メールアドレス:machi@city.adachi.tokyo.jp

知ると分かる。すると変わる。



SDGs MODEL ADACHI

11 住み続けられるまちづくりを

